

クラブ ファンタジーだより

No. 15 1989・3



ごあいさつ



会長 下里智恵子

不順だった冬もやっと終り春の芽生えも近い事と存じます。皆様お元気にお過ごしのこととおよろこび申し上げます。私事で大変失礼ですが、私一昨年病気をいたしましたからは何れも役員の皆様方におまか

せしてしまいこの第十五号のお便りが出来ました。私は名ばかりで本当にはずかしいと思ひながらご挨拶を書かせていただきました。この度も色々とお忙しい中、又珍しいお便りを集めていただきましたので、どうぞ皆様すみからすみまでお目をお通し下さいませ。私ももう一度元氣になって皆様のお役に立てたらと頑張っております。新しい校舎も出来ました様子、どうぞおひまには母校へもお運び下さい。

卒業にあたって

106 久甫 知子

桜が咲き乱れる中、心躍らせながら岡田山の坂を初めて歩いてから早や四年、私達はこの学び舎から飛び立とうとしています。深い知識と豊富な御経験に基づいて、時には厳しく、時には優しく、熱心に御指導下さった先生方、私達を暖かく見守り、お世話して下さい、個性豊かな友達と四季折々の素晴らしい環境の中

での「音楽漬け」の毎日を通じ、その楽しさ、難しさ、深さ、苦しさを少しだけでも分かることができました。今春からは進路によってそれぞれ、音楽の持つ意味も違ってくるでしょう。先輩方をお手本に、自分なりの方法で私達の宝物である音楽に、生涯接していくことと思います。本当にありがとうございました。まだまだ未熟な私達ですが、これからもよろしく御指導、お願いいたします。

クラブ ファンタジーのタベ

1988年11月15日
兵庫県民小劇場

プログラム 第一部

- 1. ピアノ独奏 会田裕美子
クライスレリアーナ……………シューマン
1, 3, 4, 5, 7, 8
- 2. フルート独奏 木澤 由美
伴奏 齋藤 明美
演奏会用ソロ第6番
……………J. ドウメルスマン
- 3. ピアノ独奏 大江 美香
献呈……………シューマン—リスト
メフィストワルツ No.1……………リスト



第二部

- 4. ピアノ独奏 二滝 範子
コレルリの主題による変奏曲
……………ラフマニノフ
 - 5. ピアノ独奏 藤井 裕子
シャコンヌ……………バッハ—プゾーニ
 - 6. メツォソプラノ独唱 丸尾 勝代
伴奏 岩村 由紀
行け、美しいバラよ
くれないの花びらねむり
……………ロジャー・キルター
古いアメリカの歌より
川のほとりで
むかし、むかし
私は猫を買った
……………アーロン・コーブランド
- 平城山
……北見志保子 作詞 平井康三郎 作曲
ちびつぐみ
……北原白秋 作詞 平井康三郎 作曲
お母さんおぼえていますか
……北原節子 作詞 高田信一 作曲

完成した ジョージ・オルチン記念音楽館

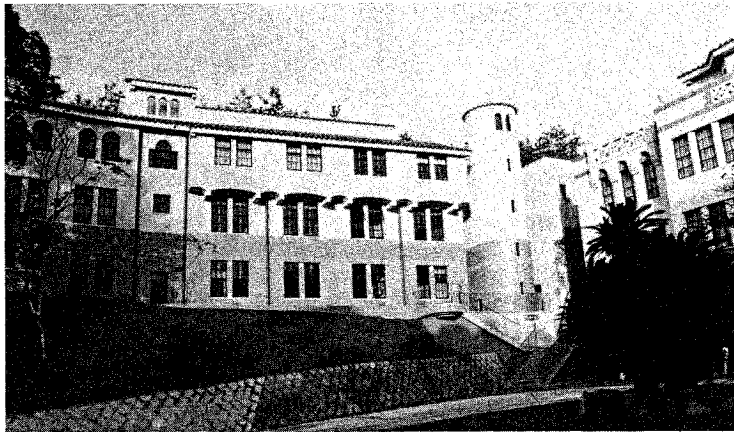
新音楽館の増築について

八代秀夫(音楽史)

昨年十一月二十二日午前
十時よりジョージ・オルチ
ン記念音楽館の献堂式が行
われました。

オルガンの前奏に続いて
オルチン師が関係し、現在
日本で歌われている最古の
讚美歌の一つである二六三
番が歌われました。
「よろこばしき こえひび

かせ つのぶえもて
ふれしめよ よろずの
国人 今しもヨベルの
年こそ来つれと」誠に
新しい音楽館の出發に
ふさわしい響きは当日
の参会者一同に大いな
る感銘を与えたと言っ
ても良いでしょう。



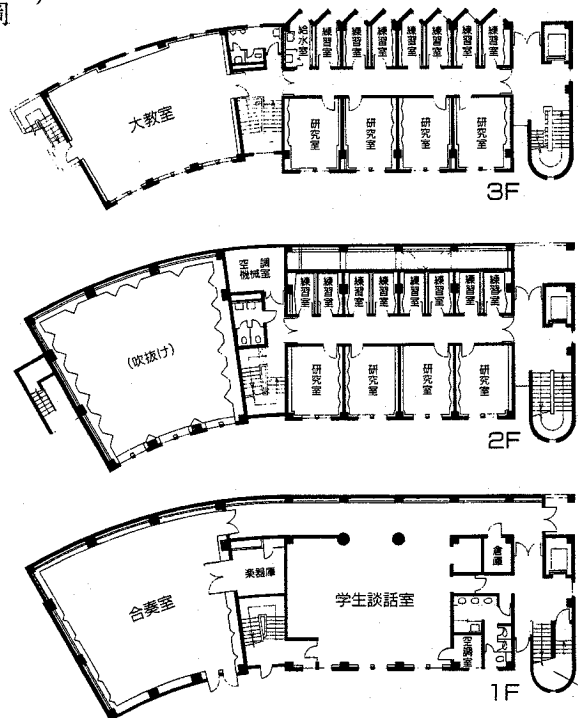
当日の式次第

今村総務部長より
献堂の経過説明、岡
本院長の式辞に続い
て新しい器にふさわ
しく稲庭先生(新任)
のバイオリンと音川
先生のピアノにより
ヘンデルのソナタ第
四番が演奏されまし
た。原理事長より関
係者への感謝状贈呈
茂チャプレンの祝禱
の後、オルガンの後
奏をもって無事式を
終わり、当日より晴
れて音楽学部の建物
として機能を果す事

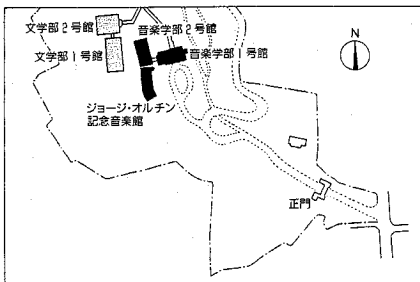
になりました。

新音楽館の名称

新しい建物は正式には一
九〇六年から一九一八年ま
で神戸女学院の理事を務め
られ、日本の讚美歌の始ま
りの重要な資料を寄付され
たオルチン師の名にちなん
でジョージ・オルチン記念
音楽館と呼ばれることにな
りましたが、通称はA館と
決まりました。それに伴い
今までの本館を音楽学部一
号館、新音楽館は同じく二
号館と改められました。



■位置と各階の見取図



A館の建物

A館は塔屋をもった三階建てで延べ面積はほぼ千平方メートルあります。一階には二階の一部を吹き抜けた合奏室と学生談話室ロッカールームがあり、二階は主にピアノの研究室と練習室、三階には主に作曲の先生方の研究室と大教室です。塔屋のある階段室のエレベーターの横には、音楽の演奏を表した三枚のステンドグラスが華やかな光を投げ掛けています。



室内楽やオーケストラに使用される合奏室は天井も高く、理想的な音響効果を目指させてくれます。音楽史や理論で使用される大教室は座席数約六十と決して広くはありませんが、オーディオ、ビジュアルの設備が完備し、新しい授業の要望に応じてくれるように設計されています。学生談話室で使用される椅子やテーブルなどもモダンなデザインや色彩感を取り入れられレッスンや授業の間の心を落ち着けさせてくれるでしょう。

旧館内部の改装

A館の増築に伴い旧館の一部も変更になりました。特に二号館のホールの下に

あり閲覧室も全くなくなってしまった音楽学部図書室は今までの倍ぐらいの面積に広がり、移動書架の採用と相まって当分の間の増書にも対応出来るようになりました。またA Vの設備も機能化され、大変利用し易くなりました。

一階の一部には他に会議室が設けられ、今までのように会議中は非常勤の先生方が出席簿を取りに来られるのにも迷惑をおかけしていた状態が改善されることになりました。

特に大きな変化があったのは長い間一号館の階段を上がった左側の狭くて寒い北側にあった音楽学部事務室が明るい日当たりの良い南面に移り、面積も広がり事務室全体に明るさと活気が漲っていることです。

音楽学部の悲願の達成

現在の二号館が完成してから後にも音楽学部の学生数は年々増え続け、一学年二十五名定員の頃に建てられた一号館と二号館の機能だけでは二百名を超える学

生の収容と音楽の教育は不可能になってきました。レッスン室を増やすために涙をのんで学生の練習室を削り、専任の先生方の研究室は二重三重に非常勤の先生方に利用して頂き、最近では講義の授業は文学部の教室を幾つも使わざるを得ない状態でした。

勿論音楽学部ではかなり以前から音楽館の増築を要望し続けていたのですがなかなか実現に至りませんでした。しかしこの度神戸女学院百周年事業の最後の計画として長い間の音楽学部の念願が実現されました。

それは岡本院長が「音楽学部は今まで待った甲斐があった」と言われたように、予想以上の素晴らしい建築として完成されました。

女学院を訪れる人々が最初に



音響効果のよい合奏室内部

目に入る建物として音楽学部の威容が周りの景観に溶け込んで極めて印象的であることに驚かれることとします。新しい建物にも拘わらず何の違和感も感じさせない程、素晴らしいA館を得ることが出来ました。今まで新しい音楽館の実現に努力を続けて下さった卒業生の皆様や教職員の方々そして理事会の決断に音楽学部一同この紙面を借りて感謝の言葉を述べさせて頂きたいと思えます。

長い間
ありがとうございました



定年を迎えて

林 達次

誠に月並な感慨であります。二十二年の月日の早かった事に驚いています。同時に、責任を果し終えたという開放感や、何かが抜けた様な虚脱感をも否定出来ません。私は元来、呑気なものですから、在任中はそれ程自分では思っていないのですが、やはり四六時中、神戸女学院大学の音楽学部教授という重責が肩の上にあったのかも知れません。それに対して私が何を為し得たかと思うと、本当におぼろしい限りで中田喜直の「みみずく」のうたの心境です。しかし、四

なつかしき思い出

63 下田 閑子

一九八八年十二月二十三日学院クリスマス礼拝の閉会にあたって、司会者の飯先生は「林教授と下田先生はこのクリスマス礼拝音楽を最初の年から今年に至るまで守って来られたが、この二人の先生は来年三月で定年退職をされます」と会

衆に報告して下さいました。私は楽屋に居て講堂のささやきのような声を聞きながら、年末の寒い時に岡田山に登って来られた会衆の方々のご厚意に対して感慨無量でした。私がこの学院で学んだ最も大切な事は、毎朝

十歳から六十歳という、人間として、音楽者として最も重要な月日を神戸女学院で過し得たことは、私にとって本当に幸福なことであったと心より感謝しております。殊に、新音楽館ジョージ・オルチン記念館の完成を見て去ることが出来たのは大きな喜びです。先輩の諸先生方が永年、熱望し、その実現に苦勞された新音楽館が現実に美しく建ち上った姿は、まるで夢の様であります。今後皆様の努力でこの中に、懸案の専攻科や大学の構想が豊かに実って行く事を確信しております。このホールの完成を見ずに他界された浅田先生やD・ラーソン先生の事を思うと、本当に残念でなりません。

の礼拝でキリスト教精神を教えて下さった事です。そのスピリットは授業にも個人レッスンの中にも溢れていました。軍歌で育った女学校時代に比べて、音楽館内の室々からは格調高い曲が流れ、コーラスでは故大沢寿人先生の作品や編曲された曲、又、野崎住子先生や下里智恵子先生に教わった多くの曲は皆素晴らしく、力一杯歌ったものでした。終戦の年には繰り上げ卒業という事になり、卒業演奏もなかった私は、その翌年四月には当学院高女部に就職させて頂きましたが、教育実習もなしに教師になったものの、不安な毎日でした。故美田節子先生は見るに見かねて、和音訓練や合唱指導をつぶ

日本の音楽界も、この戦後四十年で大きく変わりました。技術面では世界の水準に近ずいたと言えますが、音楽が人々の生活の中に定着するためには、まだまだ多くの問題があります。大学を優秀な成績で卒業しても、演奏家として或いは教育者として生活して行く事は甚だ困難な社会の実状です。

ともかくも、昭和も平成となり、やがて世界も二十一世紀を迎える事であります。この様な世の中の節目に当たって定年を迎える事は、私にとって矢張り感慨深いものがあります。紙上を借りて、諸先輩、同窓の皆様は厚く御礼申し上げます。

さに教えて下さり、まことに先生は救いの神でした。讚美歌講習会が学院で開催されたのがきっかけで、大小何台かのパイオルガンが設置され、オルガン科出身の先生方が中高部の礼拝のために週二回御奉仕下さっているお陰で、生徒達の讚美歌歌唱が美しくなってきたようです。又、天使の響き、ハンドベルも購入され、讚美礼拝等には欠く事の出来ないプログラムです。私は四十年間、よき師、よき友にめぐり合い、諸先輩、後輩方のご協力を得て楽しい学園生活を過ごさせて頂きました。今日までの有形無形のご厚情に感謝し、この紙面をおかりして御礼の言葉とさせて頂きます。



スペインに

魅せられて

79 勝部 充子

私は学校を卒業後自分の好きなスペイン歌曲一筋に思うままに生きてきたような気がします。そのなれそめは、幼い頃より好きで習っていたバレエがその縁であつたように思います。それは一九六六年のこと、ピラール・ロペス卒いる、「スペイン国立舞踊団」の情熱的なフラメンコや、スペインクラシック舞踊、またグラナドス、トウリーナの歌曲など、スペイン独特のサルステラのアリアをはじめ聴き、打ちのめされ魅せられて、これぞ自分の求めていた歌であるように思いました。それが当時世間ではあまり知られていなかったスペイン歌曲への道へと私を導いてくれた糸口になったようだと思つて思っています。

それでスペインの雰囲気には浸るにはフラメンコからと、そのあとすぐ東京では若手のフラメンコ舞踊家として名のあつた佐藤桂子先生に師事することになり、月に何回か上京しているうちに、先生がマドリッドに再度留学されるのに私も同道させて頂き、すぐスペインの歌を二人の声楽家につきました。そして毎日生活す

るうちに、彼の地の表面は陽気そうでも常に内に潜んでいる奥深い激情的なまでのゆううつや、心憎いまでの粹を極めたダンディな生きざまを知るにつけ、益々スペインの生活にも歌にもめり込んでいきました。そして時には哀感をギターで奏で、歌うタブラオ(ラメンコのおどりを見たりギターをかきたたりする飲食店)に足を運びそれに幾度酔つたことでしょうか。そしてひまを見付けては、音楽会に、美術館に、街へと出かけました。

の上にも私達外国人を不思議に魅了してやまぬこの国の異常な情熱と哀感の歌ころの根源が、犯し犯されたこの国の長い民族の歴史の中にあるのではないかと思つた時、彼の明暗ふた色に分けた闘牛場の幻影も、いきな闘牛士の華やかなスタイルも、全てが絵になり歌ごころになり私をこよなく酔わせたのでした。それ以外にも私をよろこばせたのは、「トウナ」といって学生がピロードの深紅のマントを着て、ギターやマンドリンを持って数人のグルーブで恋人のために窓の下で

およろこび

70 (P) 立川暢巳先生
大垣市文化連盟より特別
優秀活動者賞を受賞された。

おくやみ

46 (P) 田中千代先生
平成元年一月二十九日に
昇天された。享年八十一歳
先生は卒業後しばらくの間
本学院で教鞭を取られた。

セレナードを奏でる、それを深夜きくこととでもムード満点でした。

こんな若い日の再び得難いスペイン留学の経験故に今もその歌の心を大切に大阪ではスペイン歌曲に限らずカンツォーネ、シャンソン、愛唱歌等のレッスン教室をもち、時には東京、大阪で、JAOS (スペイン歌の協会) の創立者、今井久仁恵先生と共に、スペインの歌を広めるためのリサイタルを催したりしながらの日々を過しているのが私の近況でございます。

公開レッスンのお知らせ

4月24日(月) PM 3:30
「古典舞曲へのお誘い!」
ダンスとの関連に於て
浜中 庸子先生

5月8日(月) PM 3:30
「ピアノデュオ」 公開レッスン
D・ブラッドショー氏
コスモ・ブオノ氏
6月2日(金) PM 1:30
ロジェ先生



勲四等瑞宝章を

頂いて

水谷 知久



神戸女学院大学名誉教授の肩書を頂いてから、あつという間に十年を経過してしまいました。

四月に、神戸女学院大学庶務課主任の高畑さんが来宅され、次の叙勲者に推薦される為の書類を揃えなくてはならないとの事で、久しぶりに谷門を通じて、大学の事務室で委細を聞かせて頂きました。高畑さんには随分お世話になりました。日本国天皇は、水谷知久を勲四等に叙し瑞宝章を授与する。

昭和六十三年十一月三日 皇居において璽をおさせる。以下略
十一月十四日に上京、十

五日国立劇場で勲四等瑞宝章を頂きました。

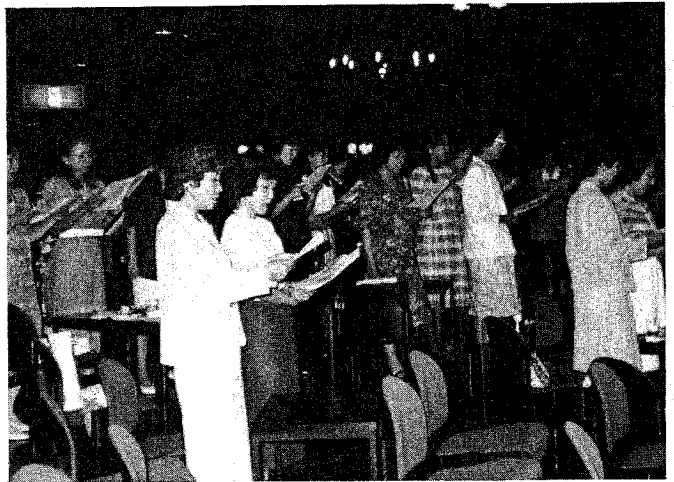
午後は、妻と共にバスで皇居に招かれました。御多用の皇太子殿下よりお言葉をお賜わり感動致しました。

私にとっては嬉しい一日でした。

関東支部だより

83 武田 好子
83 中村由紀子

関東支部では、近年、会員の方々から、何か皆様の参加できる音楽的な企画があれば、との声が聞かれるようになりました。そこで昨年の総会に、ミニ・コンサートをとり入れてみました。沢山のご意見がございましたが大変好評でございました。出来るだけいろいろな卒業回数の方々に演奏して頂き、皆様の親睦をはかりたいという事で、公募により出演者を決めました。当日はコンサートの後お食事を頂き、引き続き総会に移りました。会計報告や今までの支部の歩みについてのお話、故D・ラーソン



先生と故浅田綾子先生の追悼、会員の方々ご自身によるお知らせ等を行い、和やかな中に充実した会を持つことが出来ました。次の総会でもコンサートをしてほしいというご意見が多数でしたので、次回も皆様のご協力により行うことになりました。場所につきましては、オルガン専攻の会員もおられます事と、ミッシェンスクールの卒業生という事から、ご好意により霊

明治十二年に設立されたが、最新の設備や音響設計をとり入れて建て替えられ、礼拝堂には西独ベツケラート社製のパイプオルガンとグランドピアノがあります。プログラムは未定ですが、演奏者はオルガン、声楽、ピアノ等のソロ及びアンサンブルで、八組の方々に決まっております。なお、コンサートの後、総会を別室で行う予定にいたしております。

各種お問い合わせは、
武田好子
まで。

プログラム

1988,6,9.	
1. シューマン	アベック変奏曲 Op.1
2. モーツァルト	バイオリンソナタ
3. サティ	梨の形をした三つの小品
4. ショパン	ポロネーズ Op.40-2
5. ラフマニノフ	ラフマニノフ ベルディ

南坂教会をお借りすることになりました。霊南坂教会は

霊南坂教会は、
日時 平成元年六月七日
(水) 十二時~三時半
場所 霊南坂教会礼拝堂
(東京都港区赤坂一丁目)
各種お問い合わせは、
武田好子
まで。

一九八九年度

音楽学部教職員

音楽学部長 飯田正紀教授
 学科長 池田洋子教授
 学生主事 猪本 隆教授

前中明子教授

教授

土肥みゆき (P)
 廣澤 節子 (Vo)
 岡田 晴美 (Vo)
 奥村 智美 (P)
 音川 絃一 (P)
 八代 秀夫 (音楽史)

助教授

間苧谷明子 (P)
 澤内 崇 (Co)
 立川 暢巳 (P)
 若本 明志 (Vo)
 山上 明美 (P)

専任講師

稲庭 達 (Vn)
 齊藤 言子 (Vo)

事務職員

河野 有宏
 坂井 紀子
 樋口 徹

新任非常勤講師

雨田 一孝 (Vc)
 北村 憲昭 (合唱演技)
 宮下 和夫 (理論)

菅沼 範治 (構造論)

菅沼 潤 (演技)

志水 英子 (P)

田中 修二 (P)

財津 進 (Va)

退職

林 達次教授

退任

彦根 宏道 (構造論)

景山 仲夫 (理論)

宮村 剛司 (Hr)

森川 隆之 (理論)

鈴木 敬介 (演技)

音楽学部の定期演奏会

日時 63年11月29日
 場所 大阪厚生年金
 中ホール

指揮

林 達次

ピアノ

石橋 義也

ソプラノ

浜野 三華

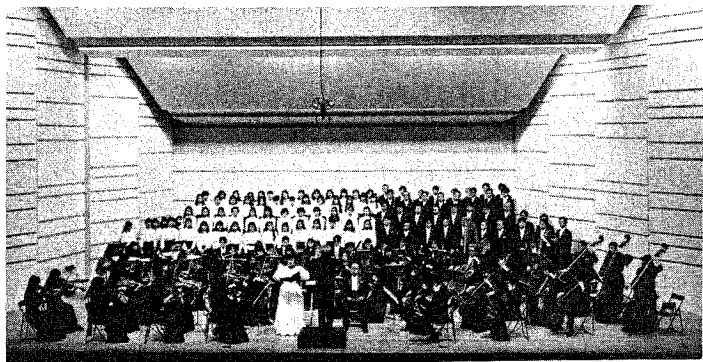
バリトン

岡田 晴美

合唱

木川田 誠

神戸女学院音楽学部
 コーラス(34年)
 京都ゲヴァントハ
 ウス合唱団(男声)



- ムレム 曲調ク番調リ
- ラーエ ン奏長ザ9短よ
- グォイ ド協ニル第ホ界
- ロフク イノ ヲ曲世
- ブレ ハア ド響新
- 1. 2. 3. 交

出演者はこの三月に定年を迎えられます林教授のほか、岡田教授、木川田教授(相愛大学)、コーラスは音楽学部3、4年生(57名)と、京都・大阪ゲヴァントハウス合唱団(男声37名)それに音楽学部オーケストラで演奏されました。

「レクイエム」は林教授のご希望の曲で、77年の定期演奏会で小編成のオーケストラにより演奏されましたが、今回は故浅田綾子教授故デイビッド・ラーソン教授の追悼の意をこめて、フル・オーケストラで演奏しました。次に研究生浜野三華のハイドン「ピアノ協奏曲」、最後に新世界交響曲「が76名のオーケストラ編成で石橋非常勤講師により演奏されました。

700名近い入場者があり、

盛会裡に終わることが出来ました。特に昨年十月に、

オーケストラ練習室のあるジョージ・オルチン記念音楽館が完成し、演奏会前にそこで練習することが出来たこと、そして大阪フィル

ハーモニー交響楽団のコンサート・マスターを八年間務められていたバイオリン

の稲庭講師を昨年四月より本学院に専任として迎えた大変充実したことです。又、

オーケストラのメンバーも常時、本学院の学生(32名)にオーケストラ要員(14名)そして非常勤の先生方に参加していただき、計55名で練習しています。定期演奏

会については、四年に一度大曲を演奏することになっております。本年度は11月28日(火)に、厚生年金会館

中ホールで行われますが、90年度は多分大きなホールで、「メサイヤ」が行われる予定です。次回も多数ご来

場下さいますようお願いいたします。

音楽学部事務局長

河野 有宏

各種新人演奏会の御案内

一九八八年度106回生50名による卒業演奏会は二月六、七、八日の三日間、神戸女学院講堂にて、又研究生12名による修了演奏会は三月一日、宝塚ベガホールにて行われました。

なお本年は8名が研究生として残りました。

本年度卒業生一部による新人演奏会は、四月十九日(水)午後六時半より大阪厚生年金中ホールにて、例年通りクラブ・ファンタジー協賛で行われます。

- 出演者
- (P) 石神千代 久甫知子
 - 松田陽子 内田博恵
 - 荻野真理子
 - (Vo) 鎌田貴子 柏木願子
 - 太田郁子
 - (Vn) 廣津智香
 - (Co) 片山富紀子
- クラス委員を通じて入場券を御依頼申し上げますので、皆様よろしく御協力下さい。
- (入場料800円)

東京読売新人演奏会

(P) 松田陽子
五月五日

東京文化会館

関西音大協新人演奏会

(P) 石神千代 (Vo) 太田郁子
五月十日午後六時十五分
厚生年金中ホール

兵庫県大学新人演奏会

(P) 石神千代 (Vo) 鎌田貴子
四月十五日

兵庫県民小劇場

西宮市フレッシュ

コンサート

(P) 久甫知子
四月二十三日午後一時半

西宮市民会館

オルガン新人演奏会

(Or) 原 千絵
四月二十九日

武蔵野市民文化会館

小ホール

クラブ ファンタジーコーラスより

メンバーを募集しています！
指導 桑田糸子先生
日 毎月第2第4金曜日
時 AM 10・20 - 12
会費 月額千円
会場 甲東教会(阪急甲東園下車)



クラブ ファンタジー からのおねがい

★会員住所変更の場合は、必ず左記へお届け下さい。

熊谷 香

★一九八九年度会費千円を七月末までにお送り下さいますようお願いがいたします。(99回より105回卒までを除く)。
○送金方法

神戸女学院クラブファンタジー宛卒業回数を明記の上お振込み下さい。

★皆様のご活躍のご様子、その他、会の向上のためのご意見、ご希望等あり

ましたらおきかせ下さい。次回ももっと充実したお便りが出来ますようねがっております。

ク ラ ス 委 員

49	下	里	智恵子	69	鍋立	島川	せつ	つ己	88	久堀	保	佳永	子苗
51	加	輪	上 泰	70	立平	川野	暢	子子	89	堀松	村	早知	子子
52	加	上	居 津	71	平魚	野住	恵美	子子	90	植藤	田井	美あ	子子
53	加	居	敏	72	飯飯	島島	千代	子子	91	藤小	場井	裕晴	子子
54	土	居	子	73	鈴鈴	木木	邦文	子子	92	末末	広木	孝千	子子
55	浅	海	子	74	飯飯	島島	明美	子子	93	三田	沼田	惠美	子子
56	浅	海	子	75	関小	田林	智智	子子	94	渡山	田山	千須	子子
57	原	敏	子	76	鈴鈴	田林	郁佳	子子	95	山村	沼田	雅英	子子
58	原	敏	子	77	関小	田林	基幸	子子	96	村山	田山	英英	子子
59	原	敏	子	78	鈴鈴	田林	文節	子子	97	山本	田山	基敬	子子
60	原	敏	子	79	弘梅	岡原	和滋	子子	98	藤島	原津	基昭	子子
61	原	敏	子	80	森興	地谷	紀真	子子	99	島会	津田	美裕	子子
62	原	敏	子	81	高苗	谷口	理理	子子	100	渡久	田迎	知	子子
63	原	敏	子	82	横大	村田	玲	子子	101	久	田迎	知	子子
64	原	敏	子	83	川内	内		子子	102				子子
65	原	敏	子	84				子子	103				子子
66	原	敏	子	85				子子	104				子子
67	原	敏	子	86				子子	105				子子
68	原	敏	子	87				子子	106				子子